



枚方市 危機管理部

Hirakata City Crisis Management Department

防災講座

令和6年9月8日(日)

五常小学校

本日の内容

1. はじめに
2. 防災ガイドについて
 - ・風水害・土砂災害編
 - ・地震編
 - ・ハザードマップ
3. 災害派遣
4. まとめ

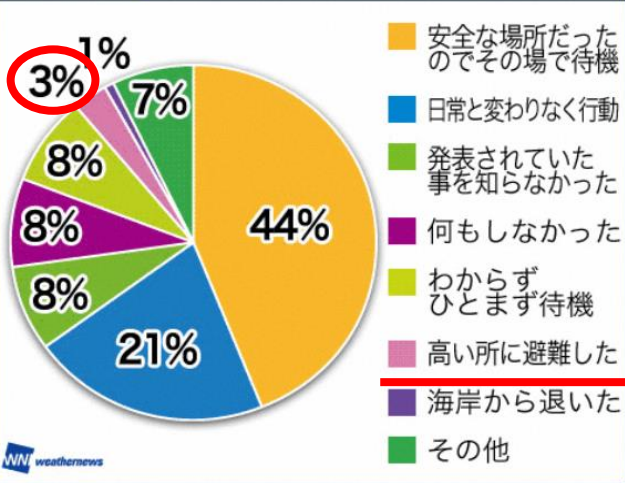
習得レベル

レベル	状態	説明
レベル1	知らない 「へ～、知らなかった！」	そのものについて、全く知らない。
レベル2	知る 「それは知っているよ」	ただ、そのものを知っているだけ。理解まではできていない。
レベル3	理解する 「それは分かっているよ」	そのものがどんなもので、どう使うかなどはわかっている。
レベル4	行動する 「やったよ」	そのものを使ってみた、やってみた。お試しレベル。
レベル5	できる 「やってはいるんだけど・・・」	ずっと使っている、やってはいるのだけど、結果が伴っていない。
レベル6	している 「そうなんだよね」	自分のものとしている。話をきいたときに同意する。

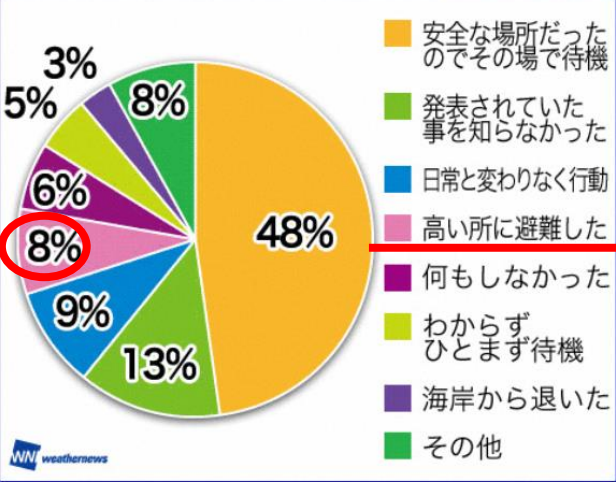
津波情報を受けた後、どのような行動を取りましたか？

ウェザーニューズ調査（2011）

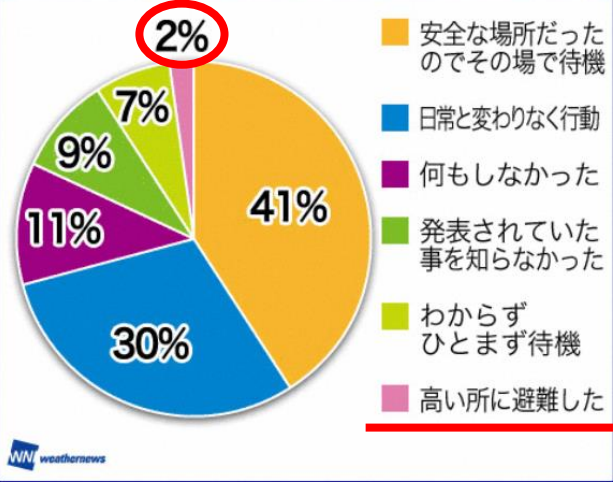
Q.どのような行動を取りましたか？ **全国 海岸から近い所に居た**



Q.どのような行動を取りましたか？ **被災地**



Q.どのような行動を取りましたか？ **全国 海岸から遠い所に居た**



情報あれども避難せず！

どんな内容かわからない



前の防災マップと何が変わったの？

どのように見たらいいの？

新版 防災ガイド 大きく変更になった点



穂谷川・天野川・船橋川 降雨想定

※ 雨の量が圧倒的に増える

河川名	現行(1/200 確率降雨)	新(1/1,000 確率降雨)
天野川	83.1mm/h	115.0mm/h、1038.0mm/24h
穂谷川	267.1mm/24h	140.0mm/h、1150.0mm/24h
船橋川		143.0mm/h、1150.0mm/24h
藤田川		147.0mm/h、1150.0mm/24h
北川		144.0mm/h、1150.0mm/24h

防災ガイド CONTENTS

風水害・土砂災害編

P2~15

共通編

P33~39

地震編

P16~27

ハザードマップ

P40~118

日頃からの備え

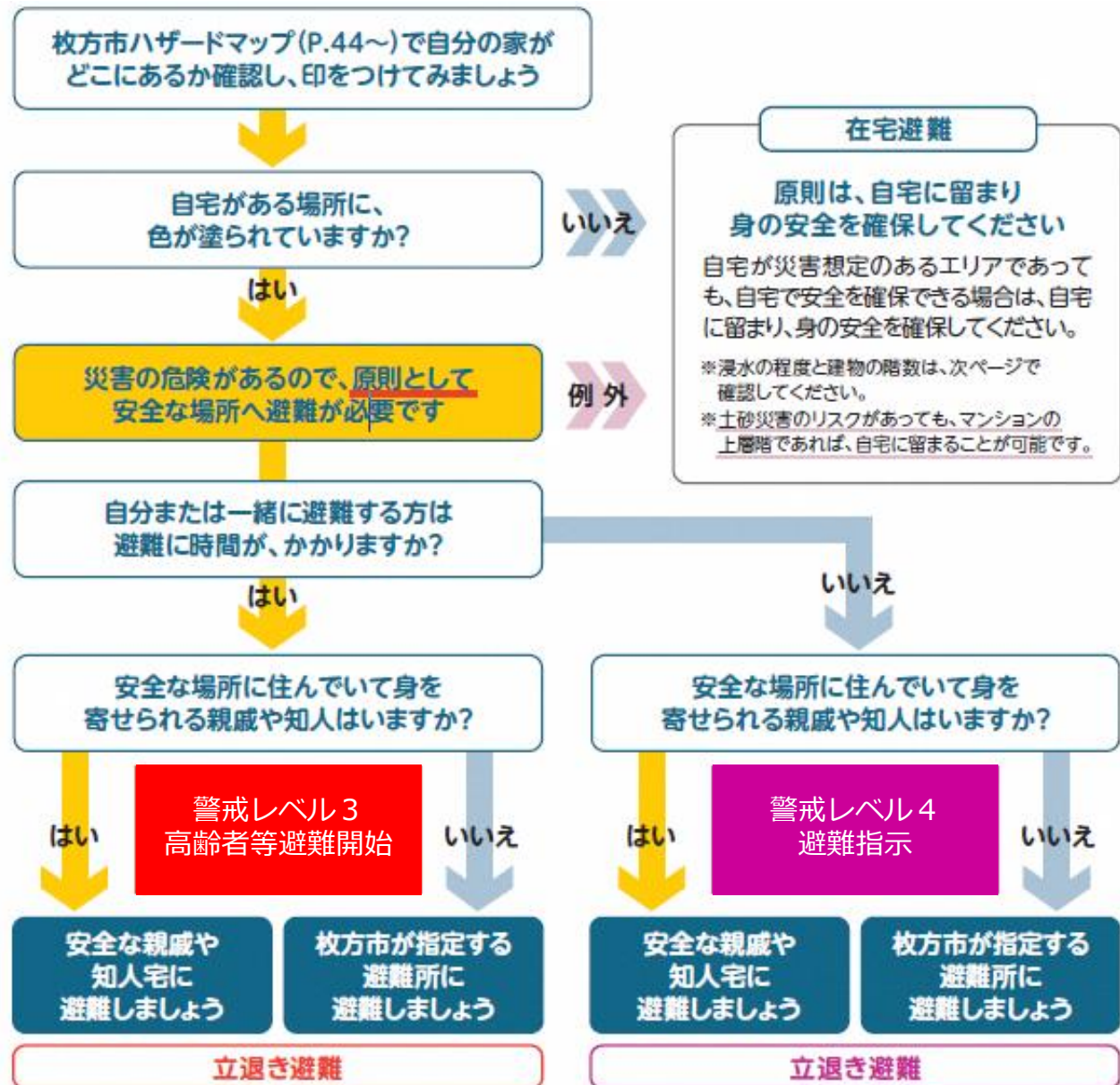
P28~32

巻末

P119~120

風水害（台風）時に取るべき避難行動を確認しよう

P12



風水害（台風）時に取るべき避難行動を確認しよう

P13

立退き避難と在宅避難

災害時の避難行動は、自宅の外へ逃げる「立退き避難」と自宅の中で安全な場所に留まる「在宅避難」があります。

立退き避難

自宅が浸水想定区域内にあるなど、災害の影響を受けることが予測される場合は、安全な親戚・知人宅や枚方市が指定する避難所へ避難してください。

在宅避難

自宅やそのとき居合わせた建物の安全が確認できる場合、在宅避難してください。浸水の状況によっては、より上の階へ移動する必要があります。

浸水の程度と立退き避難・在宅避難の目安

※自宅の浸水深をハザードマップ(P.44～)で確認



災害情報の収集方法を知っておこう

P7~9

色々な情報の収集方法



枚方市公式LINE

枚方市公式LINEに友だち登録しておくことで、枚方市から緊急情報が届きます。災害時には被害状況や危険箇所などを通報することもできます。

LINEの登録方法は3種類。

①コード読み取り

右のコードを読み取る



②ID検索

友だち追加の検索欄に
@hirakata_city で検索して友だち追加

③友だち追加ボタン

市のホームページから 友だち追加 をクリック

防災行政無線

市内の小学校など、77カ所に設置しているスピーカーから緊急情報を一斉放送します。放送した内容は電話応答サービスでも確認できます。

☎.0120-35-1221 (携帯電話からも利用できます)

エリアメール・緊急速報メール

市が配信する避難指示などの緊急情報を携帯メールで受信できます。事前登録は不要ですが、対象機種でも設定を行わないと受信できない場合があります。詳細は各携帯電話会社へお問い合わせください。

雨の強さと降り方の目安

楠葉中町



時間雨量

50mm~70mm



市役所前セブンイレブン

1時間の雨量 (mm)	予報用語	人の受けるイメージ	
10以上 〜 20未満	やや強い雨		ザーザーと降る
20以上 〜 30未満	強い雨		どしゃ降り
30以上 〜 50未満	激しい雨		バケツをひっくり返したように降る
50以上 〜 80未満	非常に激しい雨		滝のように降る (ゴーゴーと降り続く)
80以上	猛烈な雨		<ul style="list-style-type: none"> ●息が苦しくなるような圧迫感がある ●恐怖を感じる

地震編

想定震度・活断層の位置を確認しておく
地震発生時の行動（慌てず行動しよう）



想定震度・活断層の位置を確認しておく

南海トラフ巨大地震

P18

枚方市において
想定される震度

- 震度7 枚方市に震度7が想定されている地域はありません。
- 震度6強 枚方市に震度6強が想定されている地域はありません。
- 震度6弱 立っていることが困難です。
- 震度5強 非常な恐怖を感じます。多くの人が行動に支障を感じます。



枚方市における被害想定(概算)

最大震度 6弱

南海トラフ巨大地震の発生確率は、今後30年間で最大70～80%と予測されています。

項目	被害想定
津波浸水面積	0.0ha
全壊棟数	約1,900棟
半壊棟数	約12,800棟
死者数	約50人
負傷者数	約1,200人
最大避難者数	約34,100人

想定震度・活断層の位置を確認しておく

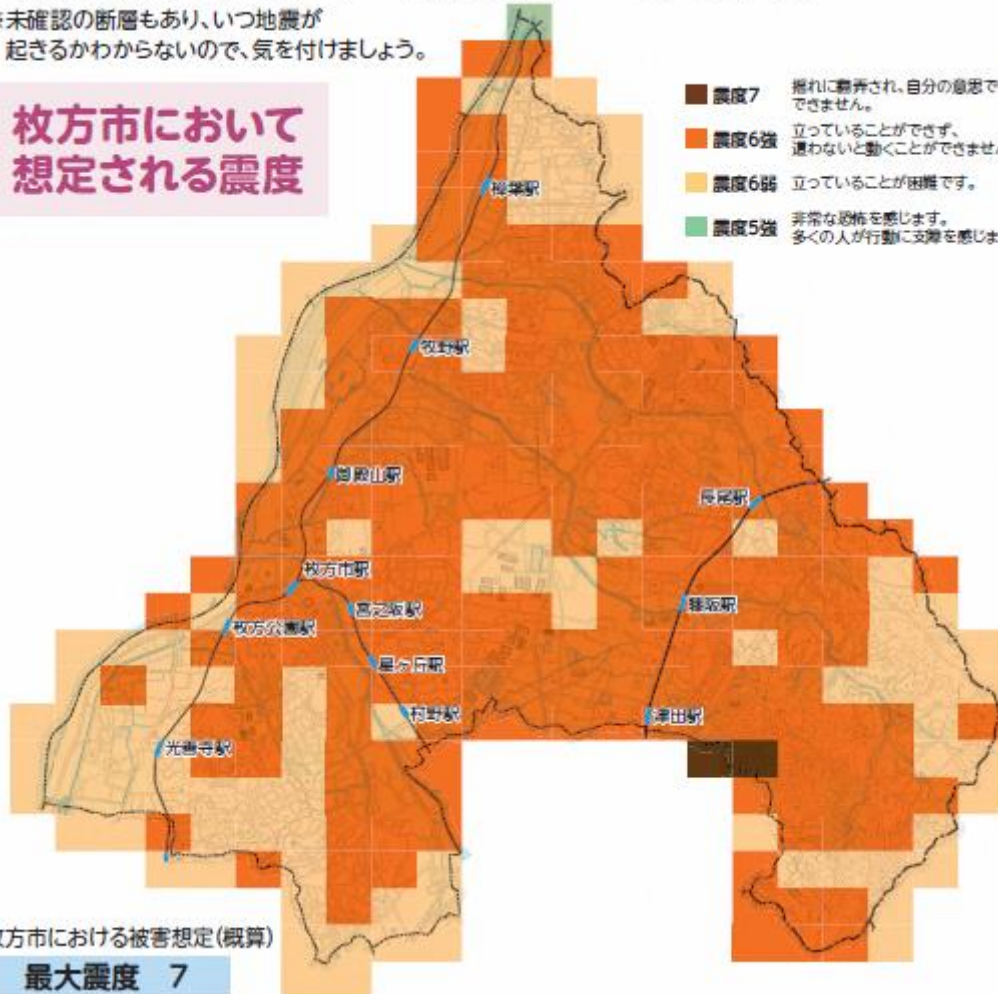
生駒断層帯による直下型地震

P 1 9

※未確認の断層もあり、いつ地震が起きるかわからないので、気を付けましょう。

枚方市において
想定される震度

- 震度7 揺れに翻弄され、自分の意思で行動できません。
- 震度6強 立っていることができず、走らないと動くことができません。
- 震度6弱 立っていることが困難です。
- 震度5強 非常な恐怖を感じます。多くの人が行動に支障を感じます。



枚方市における被害想定(概算)

最大震度 7

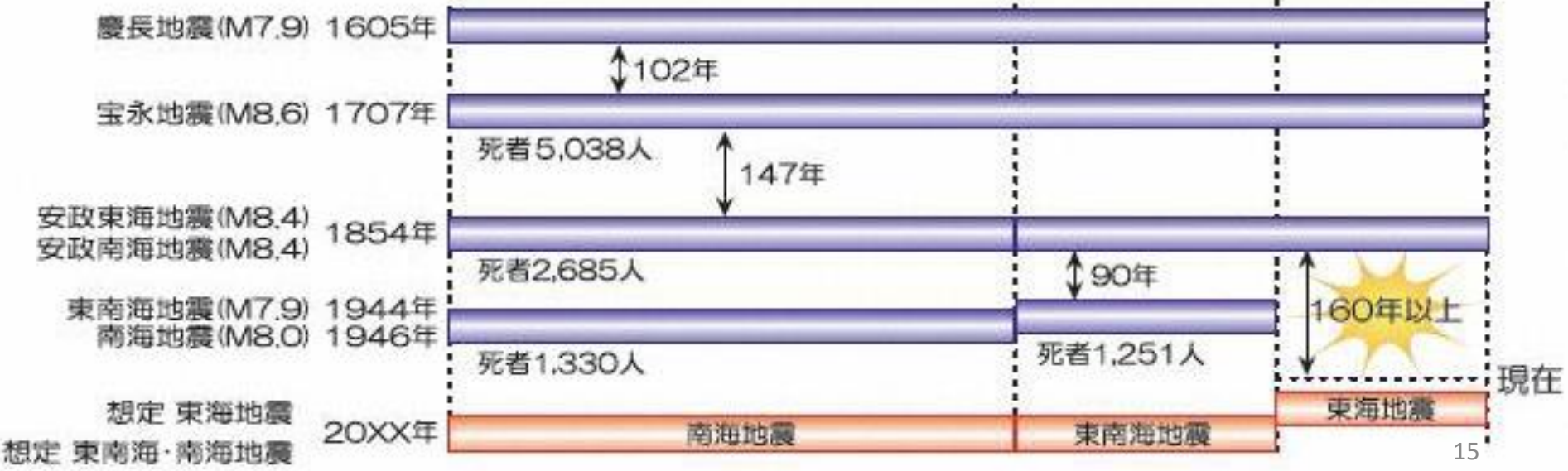
生駒断層帯地震の発生確率は、
今後30年間で最大0.2%と
予測されています。

項目	被害想定
枚方市域の震度	5強～7
全壊棟数	約20,800棟
半壊棟数	約21,100棟
死者数	約370人
負傷者数	約5,100人
最大避難者数	約46,800人

南海トラフにおける地震の発生状況

南海トラフ地震の発生確率	規模	30年率
	M8~M9クラス	70~80%

○M8クラスの地震
90~150年ごとに
繰り返し発生している。



枚方市域の被害想定

	生駒断層帯	南海トラフ
想定震度	7～5強	6弱～5強
死者数	373人	49人
負傷者数	約5,100人	約1,200人
避難所生活者数	約47,000人	約34,000人
建物被害(全壊)	約20,800棟	約1,900棟
建物被害(半壊)	約21,100棟	約12,800棟
炎上出火件数	22件	1件
停電率	67.0%	49.0%
ガス供給停止率	100%	66.1%
水道断水率	64.6%	100%(※)

※ 津波による塩水遡上の影響、詳細なシミュレーションでは影響なしと判断

地震発生時の行動（慌てず行動しよう）

P 2 6



自分がいる場所	命を守る行動（例）	
自宅	<ul style="list-style-type: none"> • 揺れで動かない机やテーブルの下に身を隠す • 布団や枕で頭を守る • ガラスや家具から離れる 	
学校・オフィス	<ul style="list-style-type: none"> • 本棚やロッカー、窓ガラスから離れる • 机やテーブルの下に身を隠す 	
エレベーター	<ul style="list-style-type: none"> • すべての階のボタンを押して、停止した階で降りる • 閉じ込められたときは、非常ボタンを押して救助を求める 	
駅や電車の中	<ul style="list-style-type: none"> • 吊革や手すりにつかまる • 放り出されないように低い体勢をとる 	
車の運転中	<ul style="list-style-type: none"> • 道の左側に車を止める • エンジンを切り、揺れが収まるのを待つ 	
買い物中	<ul style="list-style-type: none"> • 陳列棚やガラスケースなどからすばやく離れる • あわてて出口に殺到せず、係員の指示に従う 	
ビル街や住宅街	<ul style="list-style-type: none"> • ブロック塀や自動販売機などから離れる • ガラスの破片や落下物に注意して頭をカバンなどで保護する 	

大地震が発生したとき、まずはあなたの命を守る行動をとってください。

いつ、どんな場所においても、できるだけ安全な場所に身を置いて、冷静に行動しましょう。

ハザードマップ

ハザードマップの見方を知ろう
実際のハザードマップ



ハザードマップの見方を知ろう

P41 ハザードマップ

ハザードマップの種類

洪水ハザードマップ

内水ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ







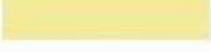
6. ハザードマップの見方を知ろう

P43 ハザードマップ

凡例の一覧


洪水ハザードマップ

浸水深の凡例

	10.0m～20.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

土砂災害ハザードマップ




土砂災害の凡例

	土砂災害特別警戒区域(急傾斜)
	土砂災害警戒区域(急傾斜)
	土砂災害特別警戒区域(土石流)
	土砂災害警戒区域(土石流)
	土砂災害警戒区域(地すべり)

家屋倒壊等 はん濫想定 区域	洪水はん濫 ハザードマップ凡例 	
	河岸侵食 ハザードマップ凡例 	

内水ハザードマップ

浸水深の凡例 (内水)

	0.5m未満
	0.5m～1m未満
	1m以上

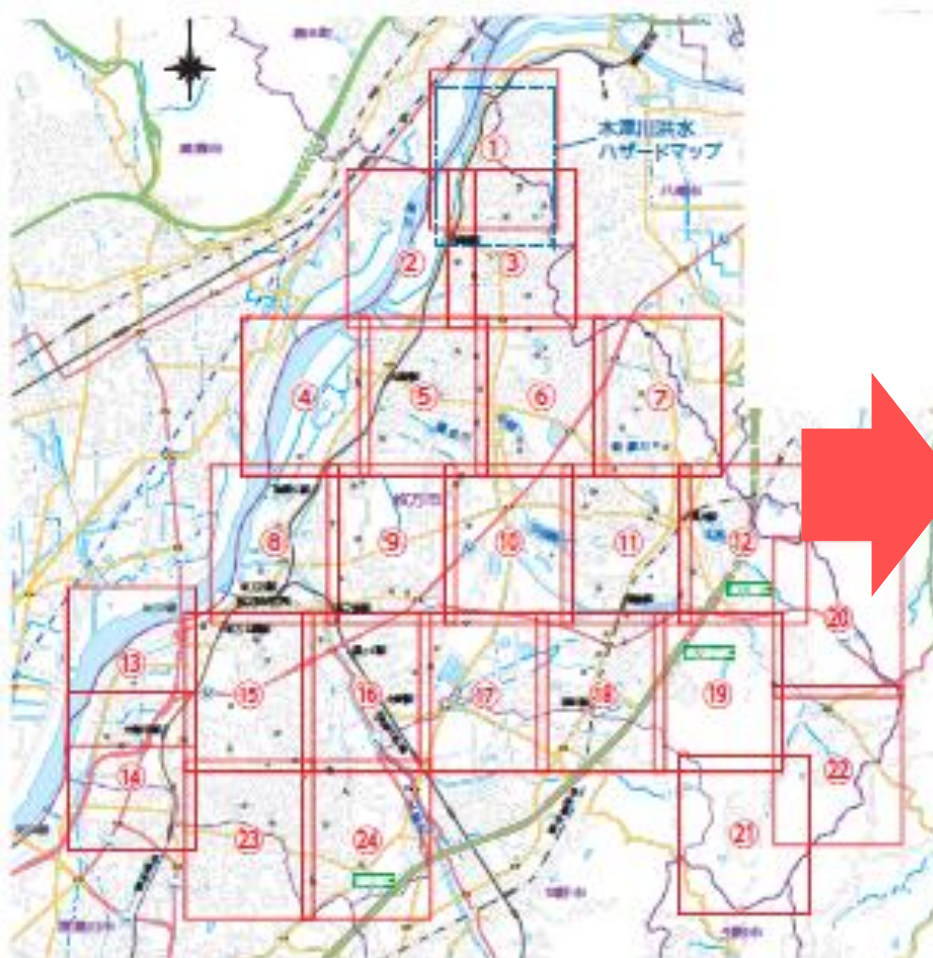
7. 災害リスクを確認しよう

P44 **ハザードマップ**

枚方市索引図

索引図から該当ページを確認する

五常小学校⑮



マップ NO.	洪水ハザードマップ						
	木津川	淀川	船橋川	穂谷川	天野川	藤田川	前
①		P.46	P.47				
②	P.45	P.49	P.50	P.51			
③		P.53	P.54				
④		P.56	P.57	P.58	P.59		
⑤		P.61	P.62	P.63	P.64		
⑥		P.66	P.67	P.68			
⑦			P.70				
⑧		P.72		P.73	P.74	P.75	
⑨		P.77		P.78	P.79		
⑩				P.81			
⑪				P.83			
⑫				P.85			
⑬		P.87			P.88		
⑭		P.90			P.91		
⑮		P.93			P.94	P.95	
⑯		P.97		P.98	P.99	P.100	
⑰				P.103			
⑱				P.106			
⑲～⑳							

7. 災害リスクを確認しよう

15 淀川洪水ハザードマップ



チェックする項目

- ① 浸水深(3m以上)
- ② 家屋倒壊エリア
- ③ 土砂災害警戒区域

①~③に該当するなら

立退き避難を

7. 災害リスクを確認しよう

⑮内水・土砂災害ハザードマップ

チェックする項目

- ① 浸水深(3m以上)
- ② 家屋倒壊エリア
- ③ 土砂災害警戒区域

①～③に該当するなら

立退き避難を



自助

自分の命を
自分で守る

共助

地域の皆さんが
互いに助け合う

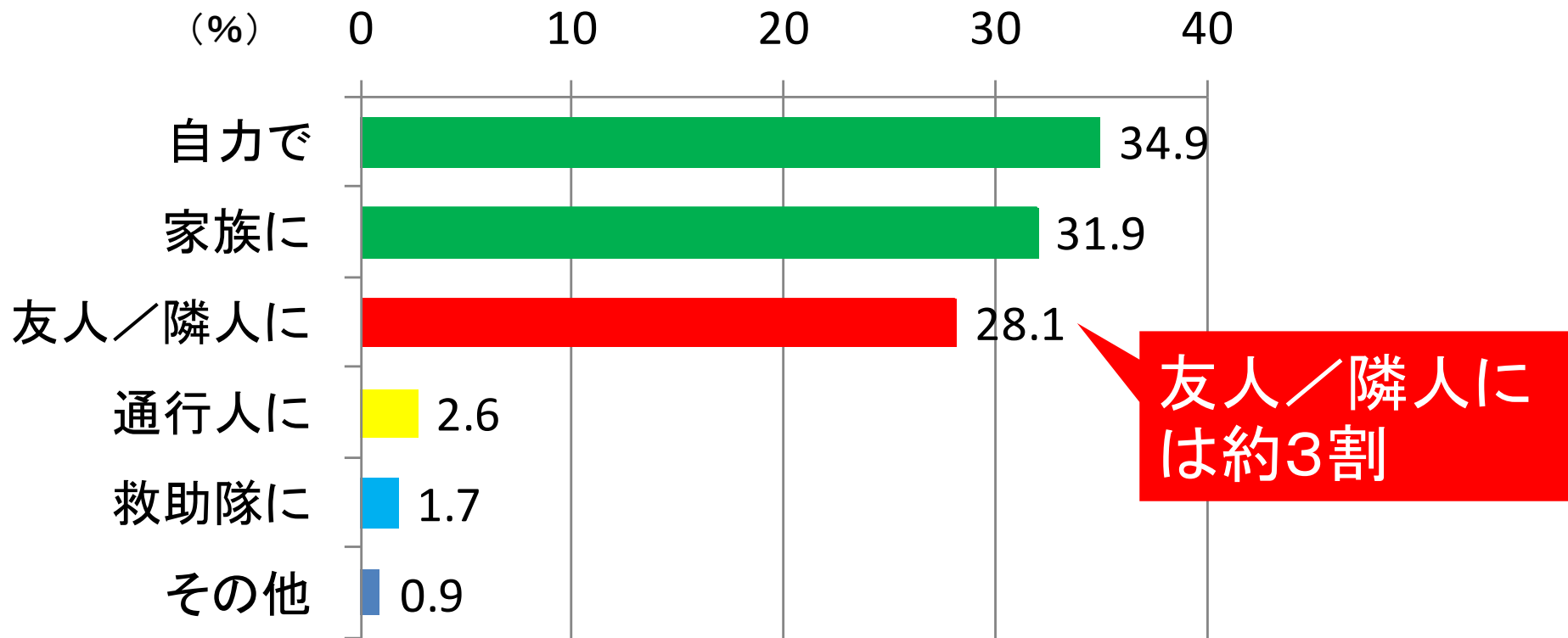
公助

国や市の
行政機関が対策

「共助」の重要性

● 阪神・淡路大震災における救助活動

- ✓ 倒壊家屋からの救助のうち、友人/隣人と回答したのは約3割



6. 備蓄品（ローリングストック）

P 2 8

**災害から身を守るためには、
日頃からの準備が必要です**

非常持ち出し品は、避難するときに持ち出すものです。リュックがあると便利です。
備蓄品は、災害発生から最低3日分、できれば1週間分を準備しておきましょう。

非常持ち出し品(例) リュックなど両手が使える袋に、運べるだけの必要最低限のものを入れましょう。

貴重品

運転免許証・健康保険証・マイナンバーカードなど 現金(小銭を含む) 通帳 印鑑

医療品類

お薬手帳 常備薬 マスク 体温計 消毒液

避難用具

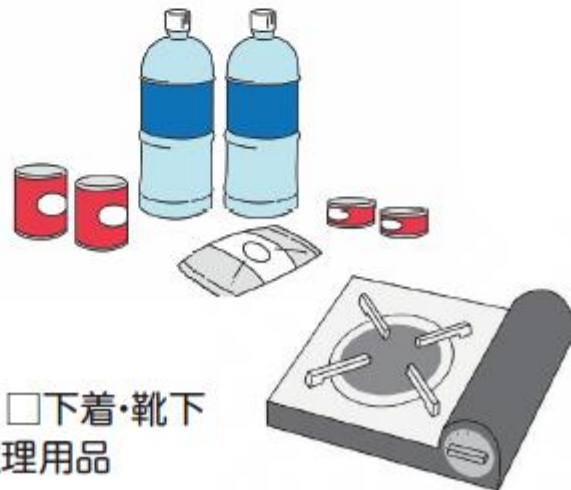
懐中電灯 携帯ラジオ 予備の乾電池 携帯電話・充電器

非常食品

乾パン 缶詰 栄養補助食品 アメ・チョコレート 飲料水

その他

タオル ティッシュ ウェットティッシュ 厚手の手袋 毛布 下着・靴下
 長袖・長ズボン 防寒着・雨具 スリッパ 携帯用カイロ 生理用品



6. 備蓄品（ローリングストック）

P 2 8

ローリングストックのすすめ

備蓄用の食料品や飲料水にも賞味期限があります。気付いたら期限切れ、といった事態を防ぐためには購入・保存、日常生活で消費して、必要量が欠けないよう必ず補充する“ローリングストック方式”をとるようにしましょう。



備蓄品(例)

災害直後から混乱が収まるまでに必要なものです。

食料品

- 飲料水(1人1日3L目安) 非常食(アルファ化米・レトルト食品・インスタント食品など)

生活用品

- 給水用ポリタンク カセットコンロ ガスボンベ ランタン ティッシュ
 ウェットティッシュ ラップ・アルミホイル 紙皿・紙コップ・割り箸 ビニール袋
 水のいらぬシャンプー ロープ 工具セット 簡易トイレ



7. 在宅避難のすすめ

P32

発災後、自宅の安全が確認できれば、 在宅避難を選択しましょう

避難所では共同生活のため、プライバシーを守ることが難しく、居住スペースにも限りがあり、人によってはストレスなどで体調を崩してしまうこともあります。

そこで、身体の安全・自宅の安全が確認された方については、自宅での避難生活(在宅避難)が望ましいとされています。在宅避難をしても、支援物資の配布を避難所で受けることができますが、事前に自宅でも備蓄品を備えておきましょう。また、余震による家具の転倒など、二次被害に注意してください。



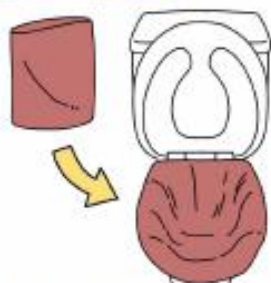
非常用トイレの作り方

P 3 2

非常用トイレの作り方

排水設備や下水道が損傷した場合、復旧するまで水を流せないことがあります。いざというときのために、非常用トイレを備えておきましょう。新聞紙とポリ袋で代替することも可能です。

45ℓ×2枚重ね



便座を上げて、
ポリ袋を便器に2重にかぶせる

紙おむつでもOK



短冊状に切って
くしゃくしゃにした新聞紙

くしゃくしゃにして広げた
新聞紙を向きを変えて置く



くしゃくしゃにした新聞紙を
ポリ袋の中に敷き詰める



市販の凝固剤+殺菌剤を入れる



便座を下げて用を足す(用を足した後、
消臭効果のあるものを上からかける)



所定の場所に捨てる



内側のポリ袋を取り出して、
空気を抜いて口をしっかりと縛る



ご清聴ありがとうございました。